

実りの秋



日中は暑い日もありますが、朝夕の風はしだいに涼しくなってきました。夜は月の光が美しく、虫の声に秋を感じます。学習に運動に、最適の季節となりました。1年間の中間点となるこの時期に、今までの振り返りを行い、これからの課題を子供たちと考えていきたいと思ひます。そして、「実りの秋」にふさわしく、子供たちが自分の成長を感じ取り、達成感や充実感が味わうことができるように、日々の授業や活動に取り組んでいきたいと思ひます。



◇◇校外学習の体験から◇◇

9月15日(木)に富山方面への校外学習に行きました。「集団行動の大切さを知り、協力し合って友情を深めること」を目当てとし、友達と協力しながら仲よく活動することができました。富山県広域消防防災センターでは、災害を疑似体験することで、その怖さを改めて知ることができました。センターの方から災害や防災についての話を聞いたことで、防災への意識が高まったと思ひます。また、北陸電力エネルギー科学館ワンダーラボでは、電気を生かした科学実験を体験することで理科の楽しさを感じる子供が多くいました。今回の活動をこれからの学習に役立てていきたいと思ひます。

<子供のワークシートより>

- ・火事が起こったときに避難する練習をしました。部屋に入ると白い煙で前がよく見えなかったので、壁に沿って歩きました。実際は黒い煙なので前が見えないということを知り、とても怖いと感じました。今日の出来事を家の人に話したいと思ひました。
- ・四季防災館では、いろいろな災害体験をしました。暴風体験をしたときには、風速が30mもあると、棒に捕まっていなければ立っているのがやっとでした。風が強いと声が聞こえないことに、とても驚きました。
- ・地震体験では、震度7を体験しました。揺れが大きいので、とても怖いと思ひました。地震はいつ来るか分からないので、対策をすることが大切だと思ひました。
- ・ワンダーラボでは、ボールや風船、金属を液体窒素に入れる実験を見ました。一番驚いたことは、輪に通らなかった鉄の玉が、液体窒素に入れた後、通るようになったことです。気温が低くなると、鉄の玉が小さくなることを初めて知りました。



◇◇学習発表会に向けて◇◇

学習発表会では、劇「魔界とぼくらの愛戦争」を演じます。子供たちは、「役になりきるためには、どう演技すればよいか」を考えて練習に取り組んでいます。練習のたびに成長が見られる子供たち。最高の劇となるように、ご家庭でも体調管理等ご配慮いただくと幸いです。

なお、衣装については、学校で準備します。代金は、後日、集金しますので、ご協力、よろしくお願ひいたします。

